

議長
豊川泰市



就任のあいさつ

『新生十和田市発展のため 全力で』

副議長
赤石継美



私どもは、このたび市議会議長ならびに副議長に就任いたしました。皆様から寄せられた信頼と期待に応えるべく、決意を新たに「新生十和田市」発展のために全力でがんばる所存であります。

新生十和田市は、「感動創造都市」をスローガンに県内最初の新設合併として、市民の熱い期待の下、一月一日に誕生しました。

これからは「新市まちづくり計画」の基本方針であります「豊かな水と緑の感動のまち」を目指したまちづくりを市市民の融和を第一に図りながら、新市民の生活利便と福祉向上に全力で努める決意であります。

しかし、最近の市を取り巻く状況はバブル経済崩壊後の低迷から、脱却したとは言いが切れず、首都圏を中心とした中央がようやくデフレを脱却し、明るい兆しをみせているのとは対照的になっております。そして、また、国の三位一体改革の行方も不透明な現在、市の財政も厳しい状況が続くことが予想されますが、市議会といたしましても、市民の皆様のニーズの的確な把握に努め、新市発展のために努力してまいりますので、今後ともご理解とご協力、そして、ご鞭撻をお願いして就任のごあいさつとします。

第1回臨時会

平成十七年第一回臨時会は、一月十二日、十三日の会期で開会され、報告十一件、議案二件が上程されました。

いずれも原案のとおり承認、可決されました。

主な議案の内容

◎暫定予算

各会計の暫定予算の期間は、十七年一月一日から三月三十一日までの九十日間とし、歳出予算については、合併前の両市町の平成十六年度予算額の執行残額を基本に、人件費、扶助費等の義務的経費など、必要とされる経費及び事務事業等を継承し、執行するための経費を計上したものです。

◆一般会計暫定予算

一般会計の歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ百六億九千二百八十九万一千円となりました。歳出の主なものは、

総務費

○戸籍住民基本台帳費
一億六千四百八十六万五千円

土木費

○都市計画費
十億三千六百八十八万五千円

◆国民健康保険事業特別会計

暫定予算

歳入歳出それぞれ、
二十億九千八百三十二万二千円

◆老人保健特別会計暫定予算

歳入歳出それぞれ、
十八億八千四百四十四千円

◆温泉事業特別会計暫定予算

歳入歳出それぞれ、
三千三百九十九万五千円

◎十和田市議会から農業委員会委員として
・田中重光氏
・今泉勝博氏
・角瑞世氏

以上三名を推薦しました。

提案された議案とその結果

(市長提出議案)

議案番号	件名	議決結果
報告第1号 専決第1号	専決処分の報告について 十和田市役所の位置を定める条例ほか211件の条例の制定について	承認
報告第2号 専決第2号	専決処分の報告について 平成16年度十和田市一般会計暫定予算ほか10件の暫定予算	承認
報告第3号 専決第3号	専決処分の報告について 十和田市指定金融機関の指定について	承認
報告第4号 専決第4号	専決処分の報告について 上十三地域広域市町村圏協議会への加入について	承認
報告第5号 専決第5号	専決処分の報告について 十和田市と青森県との間の公平委員会の事務の委託について	承認
報告第6号 専決第6号	専決処分の報告について 十和田市消防団に関する事務の委託について	承認
報告第7号 専決第7号	専決処分の報告について 秋田県鹿角郡小坂町の学校教育に関する事務の受託について	承認
報告第8号 専決第8号	専決処分の報告について 相互救済事業の普通地方公共団体の利益を代表する全国的な公益法人への委託について	承認
報告第9号 専決第9号	専決処分の報告について 青森県新産業都市建設事業団への加入について	承認
報告第10号 専決第10号	専決処分の報告について 青森県農業信用基金協会への加入について	承認
報告第11号 専決第11号	専決処分の報告について 青森県土地改良事業団体連合会への加入について	承認
議案第1号	市営土地改良事業（災害復旧）の施行について	原案可決
議案第2号	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の増減及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について	原案可決

(議員提出議案)

議案番号	件名	議決結果
発議第1号	十和田市議会会議規則の制定について	原案可決
発議第2号	十和田市議会議事局設置条例の制定について	原案可決
発議第3号	十和田市議会委員会条例の制定について	原案可決
発議第4号	市長が専決処分することのできる事項の指定について	原案可決